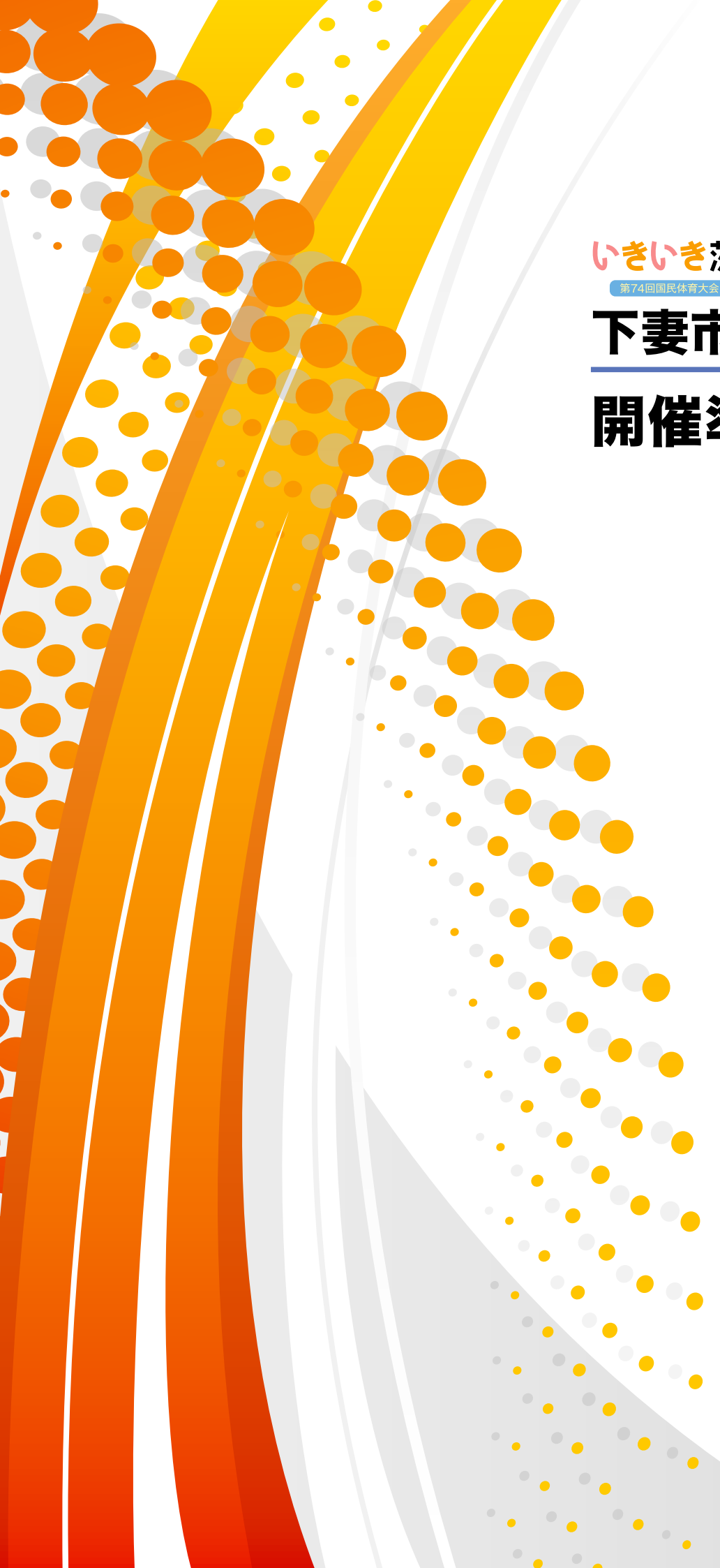




いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

下妻市大会報告書

開催準備・運営

下妻市実行委員会

「いきいき茨城ゆめ国体」を本市で開催するにあたり、市民総参加で盛り上げ成功に導くためには、市民の総力を結集して開催準備に取り組む必要があることから、市民・関係団体・行政の各層の代表者からなる準備委員会を設立することになりました。

平成28年1月に「設立発起人会」、2月に「第74回国民体育大会下妻市準備委員会設立総会・第1回総会」を開催し、3年後の大会開催に向けた準備を本格的にスタートさせました。

同委員会では平成28年7月に日本体育協会理事会において、第74回国民体育大会の茨城県開催が正式決定となったことを受け、平成29年5月に「第74回国民体育大会下妻市実行委員会」に改称しました。

実行委員会では、常任委員会と4つの専門委員会（総務企画・競技式典・宿泊衛生・輸送交通）を設け、委員の皆さんの様々な意見を聴きながら、市民総参加による大会開催を目指しました。



実行委員会では、開催の基本方針や予算などが話し合われました



準備委員会設立発起人会



準備委員会設立総会



実行委員会総会



常任委員会



常任委員会 市長挨拶



総務企画専門委員会



競技式典専門委員会



宿泊衛生専門委員会



輸送交通専門委員会

炬火イベント

オリンピックの聖火にあたる火を、国体では「炬火(きょか)」と呼びます。下妻市開催競技（ソフトボール少年の部）の出場選手と同世代である市内高校生の手により、下妻市の火が灯されました。



採

火

各学校独自に考えた採火方法で火を起こしてもらいました。



下妻特別支援学校
「ジュール熱による炭素の燃焼」



下妻第二高等学校
「ナトリウムの化学反応による燃焼」



下妻第一高等学校
「高温過熱水蒸気による燃焼」



炬火命名会議

炬火命名会議では、採火した高校生達が炬火名案を持ち寄り、下妻市の炬火名を「蝶！ 光かがやく 下妻ファイヤー！」に決定しました。



集

火

令和元年5月26日(日)小貝川ふれあい公園で行われた「小貝川フラワーフェスティバル」にて、3校の火を集火し、下妻市の火が誕生しました。



ハクキンカイロに炬火を保管

花いっぱい運動・クリーンアップ運動

全国各地からの来場者をお迎えするため、市民による花の育成や清掃活動に取り組みました。競技会場は、心を込めて育成された花のプランターで華やかに装飾され、ごみひとつないきれいな会場で皆さまをお迎えすることができました。

花いっぱい運動

市内小中学校の児童生徒が苗から育てた約2,000株のサルビアとマリーゴールドが、来場者や選手に向けた応援メッセージが書き込まれたプランターで花を咲かせ、会場を彩りました。また、コキアの種を配布して庭先や花壇を飾ることで、来場者を温かく迎えることができました。



たくさん子どもたちが協力してくれました



花苗を提供してくれた真壁高等学校の皆さま



花から摘みの様子



応援メッセージ プランターシール



下妻駅前花壇 応援メッセージ立て札



柳原球場周辺のコキア

クリーンアップ運動

来場者を美しい環境でお迎えするため、「いきいき茨城ゆめ国体クリーンアップ運動」として、スポーツ少年団約300名が集まり競技会場となる千代川運動公園を清掃しました。また、「市民清掃デー」や、「砂沼をきれいにする運動」では市民による清掃活動が行われました。



手づくり応援のぼり旗・応援ペットボトル

各会場に設置されたのぼり旗と応援ペットボトルは、市内の児童・生徒による手作りのおもてなしとして、下妻市を訪れる皆さまを歓迎しました。

手づくり応援のぼり旗

市内小中学校と特別支援学校の生徒たちが、47都道府県の来場者に向けて、各都道府県の名物や名所、方言を使ったメッセージなど工夫をこらした旗、約500枚を作成しました。各学校で「応援のぼり旗贈呈式」を開き、実行委員会からは感謝状をお贈りしました。



各都道府県の特徴について話し合う様子



贈呈式

応援ペットボトル

市内小学生により応援メッセージ入りペットボトルが約4,000本作成され、子どもたちの想いがつまった色とりどりのペットボトルが会場の応援に花を添えました。



広報啓発活動・啓発グッズ・歓迎装飾



千人おどり

大会開催を広く市民の皆さんに周知するため、いきいき茨城ゆめ国体のマスコットキャラクター「いばラッキー」と一緒に各種イベントに積極的に参加し、国体のPR活動を行いました。また、様々な啓発グッズを作成して大会の機運を盛り上げ、歓迎装飾や記念品により来場者や参加者に喜んでいただける大会を目指しました。

広報啓発活動



小学校国体授業（大宝小学校）



ソフトボール教室



国体思い出展



ソフトボール競技体験ブース



茨城を食べよう収穫祭2016



下中フェスタ



節分祭



新春歩け歩け大会



花とふれあいまつり

啓発グッズ



国体PRガラスフィルム



いばラッキー缶バッジ



国体PR横断幕(小野子歩道橋)



国体PRジャンパー



国体PRポロシャツ



国体下妻市開催記念切手



国体PR軍手・ステッカーシール・
ポケットティッシュ

記念品



参加記念タオル

歓迎装飾



応援メッセージボード



歓迎ポール



大会メダル(左から優勝・準優勝・第三位)



茨城国体記念章(左)、参加章(右)



手作り応援のぼり旗・飾花



歓迎のぼり旗



識別用帽子

リハーサル大会



第73回国民体育大会関東ブロック大会ソフトボール競技会（少年男子・少年女子）
【期日】 平成30年 8月18日(土)～20日(月)

国体開催の機運を高めるとともに競技会運営能力の向上を目的として、国体開催1年前の平成30年度にソフトボール競技のリハーサル大会を開催しました。福井国体出場を懸け、関東ブロックの各都県代表チームが3日間にわたり熱戦を繰り広げました。茨城県代表は奮闘しましたが、惜しくも福井国体出場を逃しました。

リハーサル大会を通して、本番を見据えた会場設営や運営方法などを競技団体・市職員・市民ボランティアなどのスタッフが確認し合うことで、国体開催に向けて貴重な経験を積むことができました。



少年男子

【会場】 砂沼広域公園野球場・柳原球場



少年女子

【会場】千代川運動公園野球場・千代川中学校グラウンド



開始式での選手宣誓



通過式(第1代表:群馬県)



通過式(第1代表:埼玉県)

大会スタッフ



好評だった無料ドリンクコーナー



競技補助員（高校生）



競技役員



ようこそ下妻市へ！



競技会補助員（ボランティア）

応援のようす

